

## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月28日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ODKソリューションズ  
 コード番号 3839 URL <http://www.odk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西井 生和  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 作本 宜之

TEL 06-6202-0413

四半期報告書提出予定日 平成27年2月6日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	1,386	△5.7	△257	—	△244	—	△164	—
26年3月期第3四半期	1,469	△13.9	△17	—	41	—	46	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 △202百万円 (—%) 26年3月期第3四半期 53百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	△22.54	—
26年3月期第3四半期	6.27	—

当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算出しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	5,372	3,660	68.1	501.41
26年3月期	5,237	3,935	75.1	539.12

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 3,660百万円 26年3月期 3,935百万円

当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算出しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	500.00	—	5.00	—
27年3月期	—	5.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。平成26年3月期の第2四半期末の配当金については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。なお、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合の年間配当額は、10円00銭(第2四半期末:5円00銭、期末:5円00銭)となります。

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,300	1.9	70	△75.9	80	△77.8	40	△83.1	5.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期3Q	8,200,000 株	26年3月期	8,200,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年3月期3Q	900,000 株	26年3月期	900,000 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	7,300,000 株	26年3月期3Q	7,476,727 株
----------	-------------	----------	-------------

当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、株式数を算出しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続いているものの、消費マインド低下や世界景気下振れによる景気下押しリスクに留意が必要な状況になっております。情報サービス産業においては、売上高増加が続いており、回復基調の継続が期待されております。〔経済産業省特定サービス産業動態統計(平成26年11月分確報)より〕

このような環境下、当社グループにおきましては、「新しいODKへのモデルチェンジ」を中期経営計画(平成26～28年度)の目標とし、「アライアンス案件の事業化」「重点地区営業の強化」「実効的なユニット制運用の定着と拠点機能の集約・見直し」を重点課題として様々な施策に取り組んでおります。当第3四半期連結累計期間においては、ナカバヤシ株式会社と業務・資本提携契約を締結し、提携による業務効率化・新サービス提供・顧客獲得を目指した取組みを開始しております。

システムサービスにおいては、クラウドサービスに象徴されるような、サービス指向のシステム提供が注目されつつあります。当社は多様な運用サービスを広く提供することによる売上増加を目指し、自社ソフトウェア開発の強化を通じた収益力向上に取り組んでおります。加えて、専任部門設置等を通じた営業力の強化により、情報処理アウトソーシングにおいて第3四半期連結累計期間は、大学入試業務を新しく6校受託し、Web出願サービスの受託校数を18校増やしてまいりました。しかし、証券金融会社の統合による受託業務の縮小を補うまでには至らず、売上高は1,386,915千円(前年同四半期比5.7%減)となりました。ソフトウェア資産増加にともなう減価償却費の増加等、成長のための先行投資による費用増加が続いております。当累計期間はさらに、開発段階のソフトウェア資産が昨年同期より減少したことによる支払手数料等の増加や、顧客システムリニューアル対応に係る支払手数料の増加等もあり、営業損失は257,933千円(前年同四半期は営業損失17,749千円)、経常損失は244,804千円(同経常利益41,196千円)、四半期純損失は164,555千円(同四半期純利益46,848千円)となりました。

**なお、当社グループの事業は、大学入試業務等をはじめとした売上高及び利益が第4四半期連結会計期間に急増するといった特性があります。このため、第3四半期連結累計期間の売上高及び利益共に、低い水準にとどまり、損失計上を余儀なくされる傾向にあります。**

売上高の内訳は次のとおりであります。

#### <システム運用>

証券金融会社の統合による受託業務縮小等により、1,013,037千円(前年同四半期比20.9%減)となりました。

#### <システム開発及び保守>

顧客システムリニューアル対応等により、367,174千円(同101.3%増)となりました。

#### <機械販売>

顧客機器入替等により、6,704千円(同5.5%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて134,900千円増の5,372,686千円となりました。現預金及び売上債権等の減少があったものの、仕掛品及びソフトウェア資産等の増加があったことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べて410,207千円増の1,712,406千円となりました。これは主に新規借入れによる長期借入金の増加があったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べて275,306千円減の3,660,279千円となりました。これは主に利益剰余金の減少によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年11月21日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	1,573,263	1,213,370
売掛金	686,466	379,850
有価証券	—	100,059
商品	3,628	—
仕掛品	14,683	483,113
繰延税金資産	60,710	163,169
その他	47,558	86,821
貸倒引当金	△4,033	△2,211
<b>流動資産合計</b>	<b>2,382,278</b>	<b>2,424,173</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物(純額)	96,866	82,432
工具、器具及び備品(純額)	120,778	100,077
リース資産(純額)	251,549	293,844
建設仮勘定	—	4,078
<b>有形固定資産合計</b>	<b>469,195</b>	<b>480,433</b>
<b>無形固定資産</b>		
のれん	85,153	72,988
ソフトウェア	483,255	625,439
リース資産	78,304	78,584
ソフトウェア仮勘定	84,346	101,235
その他	5,091	5,064
<b>無形固定資産合計</b>	<b>736,151</b>	<b>883,312</b>
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	1,106,540	1,147,012
繰延税金資産	216,620	199,824
長期預金	100,000	—
差入保証金	174,518	172,966
その他	52,522	64,984
貸倒引当金	△41	△22
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>1,650,160</b>	<b>1,584,766</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>2,855,507</b>	<b>2,948,512</b>
<b>資産合計</b>	<b>5,237,785</b>	<b>5,372,686</b>

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	96,718	61,255
短期借入金	—	120,012
リース債務	85,265	109,117
未払金	47,195	34,377
未払費用	50,022	48,772
未払法人税等	78,281	6,564
賞与引当金	110,653	55,191
その他	71,236	38,392
流動負債合計	539,373	473,683
固定負債		
長期借入金	—	479,988
リース債務	247,567	276,435
退職給付に係る負債	502,388	469,429
長期未払金	12,870	12,870
固定負債合計	762,826	1,238,723
負債合計	1,302,199	1,712,406
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	637,200	637,200
資本剰余金	607,200	607,200
利益剰余金	2,992,397	2,754,842
自己株式	△286,500	△286,500
株主資本合計	3,950,297	3,712,742
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△14,711	△52,462
その他の包括利益累計額合計	△14,711	△52,462
純資産合計	3,935,585	3,660,279
負債純資産合計	5,237,785	5,372,686

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	1,469,980	1,386,915
売上原価	955,672	1,102,501
売上総利益	514,308	284,414
販売費及び一般管理費	532,058	542,347
営業損失(△)	△17,749	△257,933
営業外収益		
受取利息	482	481
受取配当金	43,019	7,736
受取手数料	909	900
投資事業組合運用益	3,077	6,919
保険解約返戻金	12,252	—
その他	2,168	468
営業外収益合計	61,908	16,506
営業外費用		
支払利息	2,650	3,376
自己株式取得費用	312	—
営業外費用合計	2,963	3,376
経常利益又は経常損失(△)	41,196	△244,804
特別利益		
関係会社株式償還益	27,500	—
特別利益合計	27,500	—
特別損失		
固定資産除却損	2,205	45
特別損失合計	2,205	45
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	66,490	△244,849
法人税、住民税及び事業税	8,674	5,368
法人税等調整額	10,967	△85,662
法人税等合計	19,641	△80,294
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	46,848	△164,555
四半期純利益又は四半期純損失(△)	46,848	△164,555

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	46,848	△164,555
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,396	△37,750
その他の包括利益合計	6,396	△37,750
四半期包括利益	53,245	△202,306
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	53,245	△202,306



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。